

Vitantonio®

HAND BLENDER

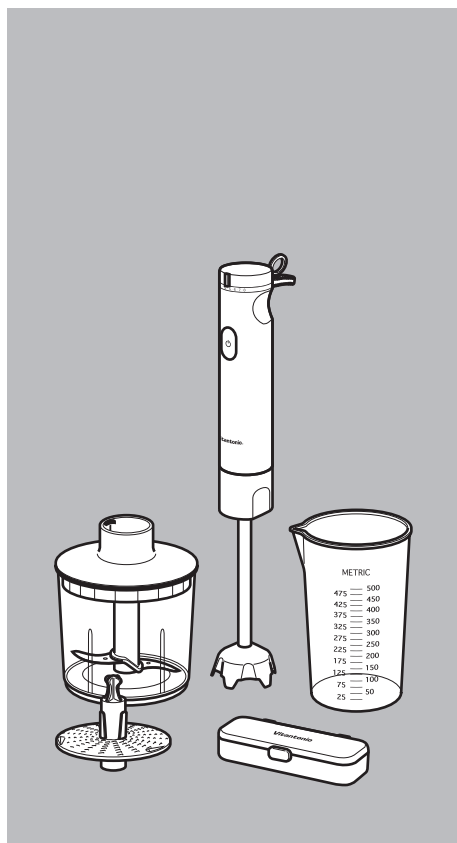
ビタントニオ ハンドブレンダー

VHB-30

取扱説明書

家庭用

保証書付き



もくじ

安全上のご注意	1～4
各部のなまえとはたらき	5
取り付け・取り外し	6・7
取り付け・取り外し／操作部	8
使い方（ブレンダー）	9・10
使い方（チョッパー・おろしアタッチメント）	11・12
調理の目安	13
故障かな	14
お手入れ	15・16
熱湯消毒のしかた	16
保証とアフターサービス	17
無料修理規定／仕様	18
保証書	裏表紙

ご使用前に必ずお読みください。

このたびはビタントニオ ハンドブレンダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。正しくご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後も大切に保管してください。

本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

必ずお守りください。

- ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを、説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分して、説明しています。

 警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。	 注意	軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれのある内容です。
--	---------------------	---	-------------------------------

- 物的損害 * とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。
- お守りいただく内容を、次の図記号で示しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		実行しなければならない「強制」内容です。
--	------------------	---	----------------------

※お読みになられた後は、必ずいつでも見られる所に保管ください。

 警告		
	絶対に自分で分解、修理、改造をしない。	火災・感電・発火・けがの原因 (修理は販売店または当社サービスセンターにご相談ください。)
	本体を水につけたり、水をかけたりしない。	感電・ショートの原因
	お子様など、取り扱いに不慣れな方だけで使用させない。幼児が手の届く所には置かない。 乳幼児の手の届く所で使用しない。	感電・けがの原因
	濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。	感電・ショートの原因
	電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。	感電・ショートによる発火・火災の原因
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外で使用しない。	発熱による火災の原因
	電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。 傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、結んだり、挟み込んだり、本体に巻いたりしない。	感電・ショートによる発火・火災の原因
	火気の近くでは使用しない。	故障・火災の原因

警告

	本体を落としたり本体を破損した場合、または異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。	発煙・発火・感電のおそれあり (異常・故障例) ●電源プラグ・コードが異常に熱くなる。 ●電源コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。本体が変形したり、異常に熱くなる。 (すぐにお買い上げの販売店、または当社サービスセンターへ点検・修理をご相談ください。)
	電源プラグは根元まで確実に差し込む。	感電・火災の原因
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。	火災・感電の原因
	電源プラグのほこり・汚れなどは、定期的に取る。	湿気などで、絶縁不良になり火災の原因 (定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。)
	運転を停止してから、電源プラグを抜き差しする。	感電・火災・けが・故障の原因。
	部品の取り付けや・取り外しやお手入れをするときには電源プラグを抜く。	感電・火災の原因。
	回転中のブレードやウィスクに、指・ヘラ・スプーン・はしなどで触らない。	けが・故障の原因。
	刃物の取り扱いは注意する。	けがの原因。 (ブレード、及びチョッパーブレードの刃は鋭利なため、直接手を触れない。)
	ブレードやウィスクは正しくしっかり取り付ける。	けがの原因。 (使用中にブレードなどが外れるおそれがあります。)
	ブレードやウィスクの取り付け・取り外しは、付属の工具を用い P.6・7 の説明をよく読んで上で使用してください。	けがの原因。 (付属の工具を用い P.6・7 の取り付け・取り外し方法を参照の上で行ってください。)

⚠ 注意

⊘	運転中に移動させない。	けが・故障の原因。
	カップに調理容量（400ml）以上の食材を入れてかくはんしない。	ふきこぼれ・故障の原因。
	熱い食材を入れてかくはんしない。	やけど・破損の原因。 (必ず食材を常温に冷ましてからご使用ください。)
	不安定なところでは使用しない。	転倒・落下などによる破損・故障やけがの原因。
	不用意にスイッチを押さない。	けがの原因。
	ドライアイスやロックアイスの粉碎、水分の少ない固形物だけの粉碎はしない。(ブレード)	破損・故障の原因。
	ドライアイスや氷、ロックアイスの粉碎はしない。(チョッパー)	破損・故障の原因。
	運転中にふたの取り外しは行わない(チョッパー)	けが・故障の原因。
	付属している専用部品以外は使用しない。	故障の原因。
	一般家庭以外で使用しない。	故障の原因。
	調理以外に使用しない。	故障の原因。
	長時間の連続運転はしない。	故障の原因。 連続運転時間：1分（メレンゲやホイップは除く）
	ブレードやウィスクの使用時は、から運転をしない。	破損・故障の原因。
	カップやチョッパー容器を電子レンジやオーブンに入れない。	破損の原因。
	チョッパー容器に食材を入れて保存しない。	部品の劣化や故障の原因。 調理後はチョッパー容器から食材を取り出し、 チョッパー容器とチョッパーブレードやおろしアタッチメントを洗浄してください。
!	40℃以上の湯、食器洗浄機・食器乾燥機類は使用しない。	部品の変形・破損や故障の原因。
	本体と各接続部はカチッと音がするまでしっかり回し取り付ける。	けがや変形・破損の原因。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグ先端を持つ。	感電・ショートによる発火の原因。
	運転を止めてから電源プラグを抜き差しする。	けがの原因。
	使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。	感電・火災の原因。

ご使用上のお願い

定格時間を超えての連続運転はしないでください。続けて使用する場合は 30 分以上自然冷却させてからご使用ください。	故障の原因。
食材を入れずに運転をしないでください。	故障の原因。
粘り気の強い介護食作りなどに使用しないでください。	故障の原因。
本体や各パーツの取り扱いにはご注意ください。	けが・故障の原因。
ご使用後は必ずお手入れをしてください。	P.15 参照
速度調整ダイヤルを使用するときは、スイッチを離してから調整してください。	けが・故障の原因。
鍋などは、鍋の縁や底に当たらないようにしてください。	鍋に傷が付きます。 傷が気になる方は別の容器をご使用ください。

各部のなまえとはたらき

ご使用になる前に、本体と各パーツがそろっているかをご確認ください

速度調整ダイヤル

フックに引っかけて
保管できます。

スイッチ

本体

電源コード

電源プラグ

収納ボックス

ブレード／ウィスク／取り外し工具
を収納できます。



ブレード

切る・刻む・つぶす・混ぜる



ウィスク

泡立て・ホイップ

※ウィスクは仕様上斜めになっています



取り外し工具

ブレード／ウィスク用

接続部

接続部

チョッパーふた

シャフト

ブレードガード

チョッパー容器

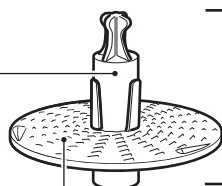
チョッパーブレード

みじん切り・すりつぶし

ディスク軸

おろしディスク

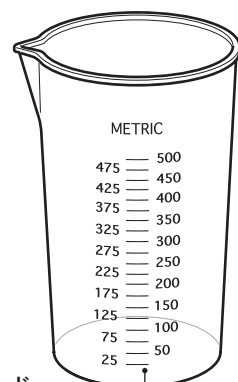
すりおろし



おろしアタッチメント

カップ

ジュース・スムージー作りに。

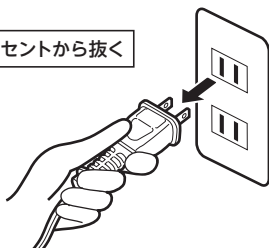


取り付け・取り外し

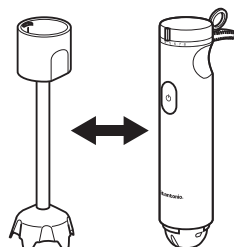
取り付け・取り外しの際に守っていただきたいこと

- 1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認してください。
- 2 シャフトを本体から取り外してください。

コンセントから抜く



シャフトを
本体から取り外す

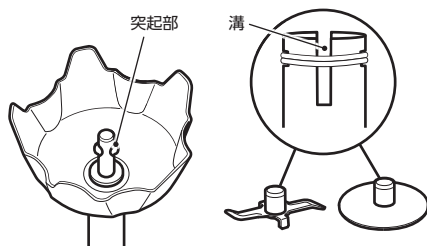


⚠ 注意

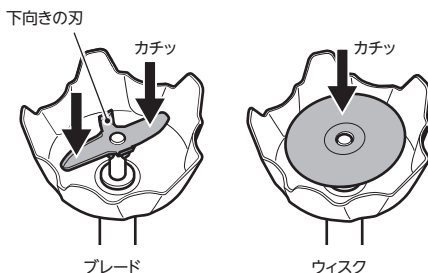
本体からシャフトを外した状態でブレードやウィスクの着脱をすること。
(けがの恐れ)

ブレード／ウィスクの取り付け方

- 1 シャフトの突起部とブレード／ウィスクの溝を合わせてください。



- 2 カチッと音がするまで、ブレード／ウィスクを垂直にしっかりと押して取り付けてください。



⚠ 注意

ブレードは図の矢印の部分
(2箇所)を押してください。
下向きの刃でけがをする場合
があります。

⚠ 注意

ブレード／ウィスクをしっかり取り付けないと、使用中に外れてけがの原因となります。

取り付け・取り外し

ブレード / ウィスクの取り外し方

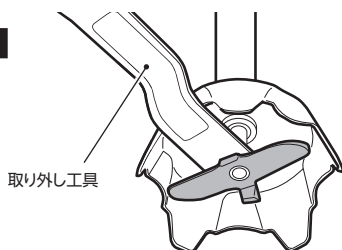
- 1** 取り外し工具をブレード / ウィスクの下からくぐらせるように差し込みます。



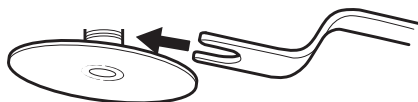
注意

取り外し工具を差し込んだらシャフトは必ず下向きにしてください。

1



取り外し工具



※ウィスクは仕様上斜めになっているため、隙間の広い側から取り外し工具を差し込んでください。

- 2** 工具を右図のように持ち、てこの原理で矢印方向に力を入れるとブレード / ウィスクが外れます。

※できるだけタオルなどに近づけて取り外してください。

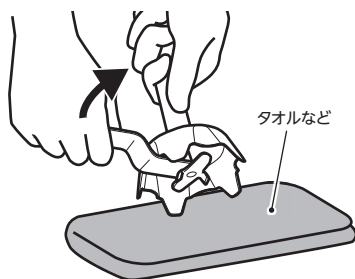


注意

ブレード / ウィスクを外す際は必ず下に厚めのタオルなどを置いてください。

ブレード / ウィスクなどが机にあたり机を傷つけたり、跳ね返ってくるのを防ぎます。

2



タオルなど

本体とシャフト / チョッパーの着脱

- 1** 本体のアンロックマークに▲マークを合わせ差し込み、カチッというまで本体をロックマークの方向に回してください。

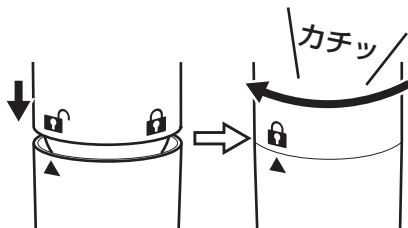
取り外しは逆の手順でおこない本体とシャフトを取り外します。



: アンロックマーク



: ロックマーク



※説明のためにマークを大きく表示しています。



注意

● 嵌合がしっかりかみ合っているか確認する。

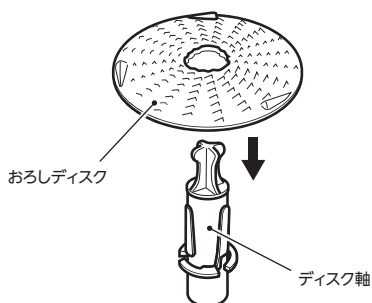
嵌合がかみ合わないまま運転すると、クラッチが破損し故障の原因になります。

● 電源プラグがコンセントから抜けた状態でおこなう。

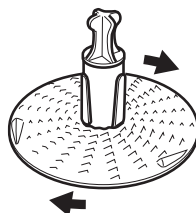
取り付け・取り外し／操作部

おろしアタッチメントの取り付け方

- 1** おろしディスクの穴とディスク軸の形状を合わせ、差し込みます。



- 2** 下まで差し込んだら、おろしディスクを時計回りに回し固定します。



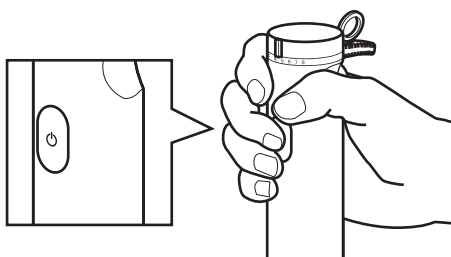
⚠ 注意

おろしディスクをしっかり取り付けないと、使用中に外れてけがの原因となります。

操作部

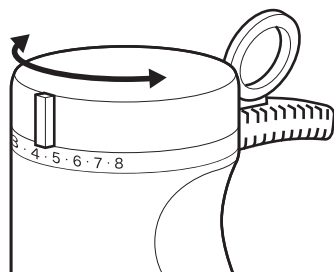
スイッチ

スイッチを押している間だけ運転します。
右図のように本体を握りながらスイッチを押してください。
運転を止めるときはスイッチから指を離してください。



速度調整ダイヤル

本体上部のダイヤルを回すと、速度の調整ができます。
数字が大きくなるほど速度が上がります。



⚠ 注意

速度調整ダイヤルを使用するときは、スイッチから指を離してください。

使い方（ブレンダー）

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 カップの中の食材にブレードを押し当て、スイッチを押して運転する。

できあがったらスイッチから指を離して運転を止めます。

※必ず液体を一緒に入れてください。

⚠ 注意

- 固形物だけでのかくはんはしない。
(故障の原因)

👉 アドバイス

- 食材に氷を加えて、冷たいスムージーが作れます。

⚠ 注意

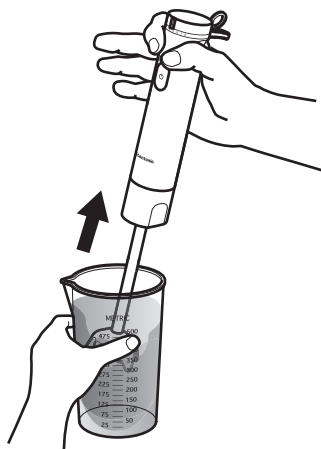
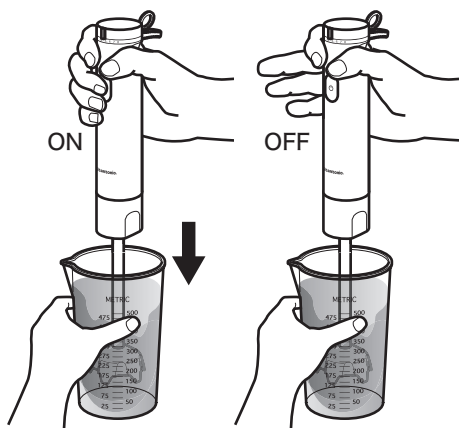
- 氷は家庭用冷蔵庫で作った 3cm 角以下の氷を 50g 以下で使い、氷の分量（重さ）以上、200ml 以下の液体を入れて使用する。
- 氷を入れる場合は最初に入れる。
- 氷を入れる場合は付属のカップまたは高さ約 15cm × 底径約 8cm のカップを使用する。
- クラッシュアイスは作れません。

3 ブレードの回転が完全に止まったことを確認してからブレンダーを上を持ち上げてください。

⚠ 注意

ブレードの回転が完全に止まっていない状態でブレンダーを持ち上げると調理物が飛散します。
(高温の場合は火傷の原因)

4 電源プラグをコンセントから抜いてください。



使い方（ブレンダー）

知っておいて頂きたいこと

ブレンダーは鍋やボールの中でも使用できます。

⚠ 注意

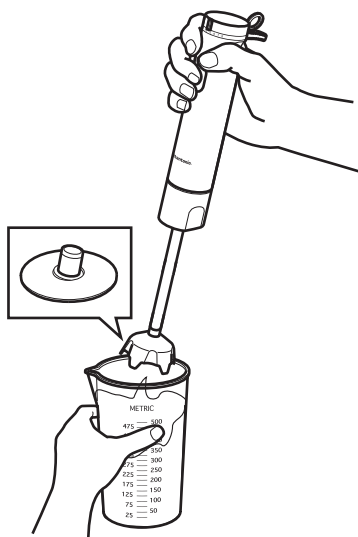
- ブレードガードが鍋やボールを傷つける可能性があるためご注意ください。
- 加熱調理中の鍋は使用できません。コンロなどから下ろし十分に冷ましてからご使用ください。



ウィスクは泡立てやホイップにご使用ください。

⚠ 注意

- ホイップの際など、上下運動を加えた方が早く完成しますが、大きく持ち上げると食材が飛び散るおそれがあります。



👉 アドバイス

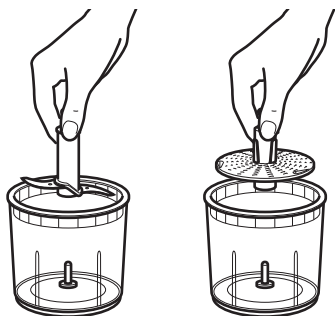
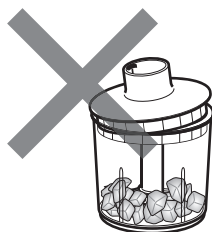
- ホイップの際は、使用する器具をよく乾かしてからご使用ください。水分が残っているとホイップが出来にくくなります。

使い方（チョッパー・おろしアタッチメント）

- 1** チョッパー容器にチョッパーブレード／おろしアタッチメントを取り付け、食材を入れチョッパーふたをセットします。

⚠ 注意

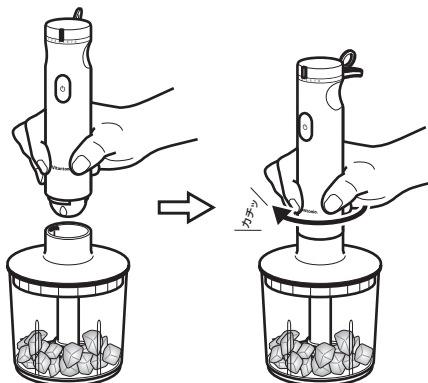
- チョッパーブレードの刃は鋭いため、直接手で触れない。
- 食材の入れすぎに注意する。
- チョッパーふたとチョッパー容器がしっかりセットされていることを確認する。
(破損・けがの恐れ)



- 2** 本体をチョッパーふたに差し込みます。

⚠ 注意

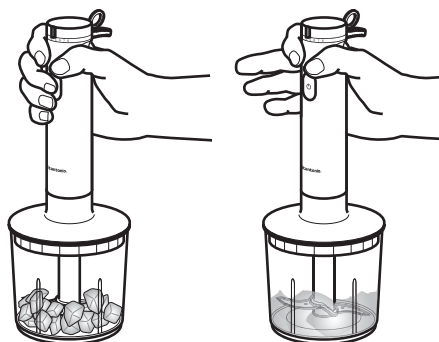
嵌合がしっかりかみ合っているか確認する。
嵌合がかみ合わないまま運転すると、クラッチが破損し故障の原因になります。



- 3** 電源プラグをコンセントに差し込む。

使い方（チョッパー・おろしアタッチメント）

- 4** スイッチを押して運転し、できあがったらスイッチから指を離して運転を止めます。

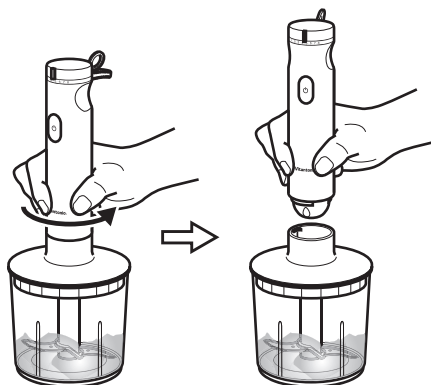


- 5** 本体をチョッパーふたから取り外す。



注意

本体は、チョッパーブレード / おろしアタッチメントの回転が完全に止まったことを確認してから取り外す。

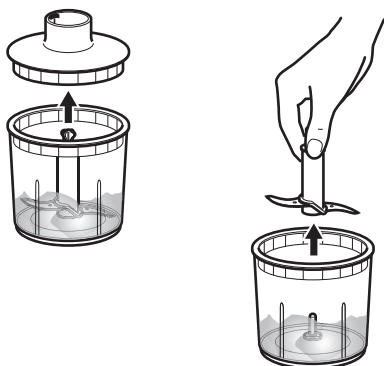


- 6** フタを外しチョッパーブレード / おろしアタッチメントを取り外してから調理物を取り出す。



注意

- チョッパーブレードの刃は鋭利なため、直接手を触れない。
- チョッパーブレード / おろしアタッチメントを取り付けたまま内容物を取り出さない。



調理の目安

ブレード				
レシピ名 / 材料			準備	調理時間
黒ごま豆乳バナナジュース バナナ……1本 (100g) 豆乳……150ml 黒ごま……大さじ1			バナナは皮をむぎ、 2cm 角に切る	30 秒
ミックスジュース みかん (缶詰) ……80g パイナップル (缶詰) ……80g 桃 (缶詰) ……20g シロップ (缶詰) ……80ml 牛乳……120ml			パイナップルと桃は 2cm 角に切る	40 秒
キウイシェイク キウイ……1 個 はちみつ……5g バナナ……1 本 (100g) 牛乳……200ml			キウイとバナナは皮をむ ぎ、2cm 角に切る	40 秒

チョッパー				
材料	用途	量	調理時間	下ごしらえ
肉	ひき肉	200g	約 30 秒	筋を取り除き、2cm 角切り
魚	すりつぶし	200g	約 10 秒	頭・骨を取り除き、2cm 幅に切る
玉ねぎ	みじん切り	200g	約 20 秒 5 回程パルスし、その後 10 秒程連続動作	2cm 大に切る
にんじん	みじん切り	200g	約 10 秒	2cm 大に切る
食パン	パン粉	6 枚切り 1 枚	約 10 ～ 20 秒	1 枚を 16 等分に切る

ウィスク				
材料	用途	量	調理時間	下ごしらえ
卵白	メレンゲ	3 個分	1 分	卵は室温に戻しておく
生クリーム	ホイップ	200ml	1 分 30 秒 付属のカップを使った場合の時間	

※ウィスク使用時は負荷が少ないため、定格時間（1 分）を超えてご使用いただけます。
※調理時間はあくまで目安です。お好みの仕上がりに合わせて調整してください。

おろし				
材料	用途	量	調理時間	下ごしらえ
大根	大根おろし	100g ※	1 分	2cm 大に切る

※ 1 度に調理できる量は 100g です。
※おろした食材がおろしディスクまで達したら、一度食材を取り出してください。

禁止食材（例）		以下に記載する食材には使用出来ません。
ブレンダー		生肉の粉碎、生地こねなど。
チョッパー		氷、乾燥昆布、乾燥大豆、チーズなど固い食材。生地こねなど。
ウィスク		重たい生地のかき混ぜなど。※ウィスクは卵、生クリームの泡立て専用。
おろし		山芋、自然薯など粘りのある食材。チーズなど固い食材。



注意

モーターに負荷がかかりすぎると保護装置が働き一時停止します。停止した後は、以下の手順を厳守して取り扱いってください。

- ① スイッチから手を離し、電源プラグをコンセントから抜く。
- ② 本体を 30 分以上冷却する。

故障かな

修理を依頼される前にもう一度おしらべください

ブレンダー / チョッパー

こんなとき	原因	対処の仕方
スイッチが入らない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
ブレードが回転しない。	材料が多すぎ（大きすぎ）ませんか。	量を減らしてください。 小さく切り直してください。
	本体とシャフトはきちんとかみ合っていますか。	P.7・P.11 の取り付け方を参照し、しっかりと取り付けてください。
ブレードの回転が遅い。 ↓ 運転を止めて、電源プラグをコンセントから抜いてください。	刃に食材が絡まっている。	ヘラ・はし等で食材を取り除いてください。 ※必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
	粘り気の強い材料に使用。	粘り気の強い食材や、固い食材には使用しないでください。(P.13 参照)
	材料が多すぎ（大きすぎ）ませんか。	量を減らしてください。 小さく切り直してください。
本体が熱い ↓ 運転を止めて、電源プラグをコンセントから抜いてください。	粘り気の強い材料に使用。 定格時間を超えて使用。	定格時間内でも粘り気の強い食材に使用すると、モーターが熱くなる場合があります。長時間の使用を避け、モーターが冷えるまで休ませてください。
においがする。	長時間の使用。 過負荷の使用。	においや煙のようなものを感じる場合があります。これはモーターコイル巻線の補強材（ワニス）がモーター自体の発熱により蒸発したためで故障ではありません。

チョッパー

こんなとき	原因	対処の仕方
音が異常に大きい 刃がから回りする	チョッパーふたの取り付けが不完全ではありませんか。	チョッパーふたをしっかりと取り付け直してください。

ウイスク

こんなとき	原因	対処の仕方
ウイスクの回転が遅い。	粘り気の強い材料に使用。	過負荷により、回転がおそくなります。粘り気の強い食材には使用しないでください。このウイスクは卵、生クリームの泡立て専用です。
ウイスクが回転しない。	本体とシャフトはきちんとかみ合っていますか。	P.7 の取り付け方を参照し、しっかりと取り付けてください。
時間が長くなる。	食材が多すぎる。	生クリームで 200ml、卵白で 3 個分までが 1 分～1 分半程度でできる分量です。



注意

モーターに負荷がかかりすぎると保護装置が働き一時停止します。停止した後は、以下の手順を厳守して取り扱ってください。

- ① スイッチから手を離し、電源プラグをコンセントから抜く。
- ② 本体を 30 分以上冷却する。

お手入れ

お手入れ前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください

⚠ 注意

- 本体の水洗いは絶対にしない。

(ショート・感電・故障の原因)

- 40℃以上の湯、食器洗浄機・食器乾燥機類は使用しない。

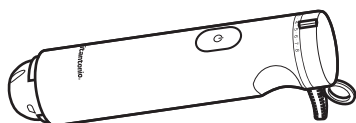
(部品の变形・破損の原因)

- 台所用中性洗剤（中性）とやわらかいスポンジを使う。

※シンナー類、クレンザー漂白剤、ナイロンたわし、化学ぞうさん等は使用しない。(変色・破損・故障の原因)

本体

本体の汚れは、湿った布でふき取ります。
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を含ませた布でふき取った後、乾いた布でふきます。



チョッパーブレード／チョッパーふた

ブレードは柄のついたブラシに中性洗剤をつけて洗い十分に真水ですすぎ、よく乾かします。

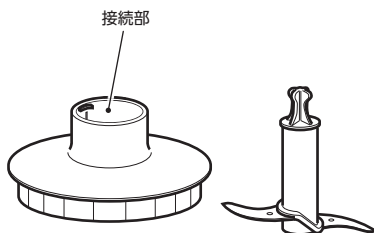
⚠ 注意

- ブレードには鋭い刃がついているため、取り扱いには十分注意する。

チョッパーブレードは調理後の材料をつけたままにしておくと、腐食やサビの原因になります。調理後はその都度取り外してよく洗い、十分に乾燥させてください。

- チョッパーふたは水に浸さないでください。

- チョッパーふたの接続部に水が入らないようにしてください。



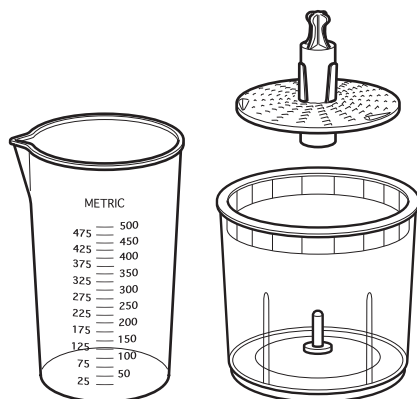
カップ／チョッパー容器／おろしアタッチメント

中性洗剤を入れたぬるま湯に浸してからスポンジを使って洗います。よくすすいでから乾かしておきます。

⚠ 注意

カップやチョッパー容器に調理後の材料を入れたままにしておかない。

(調理後はその都度取り外してよく洗ってください。)



お手入れ

シャフト／ブレード／ウィスク／取り外し工具

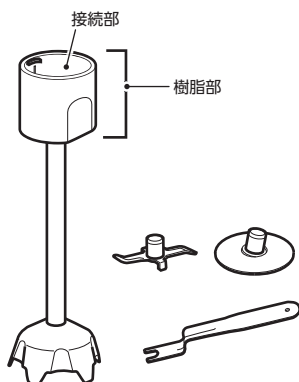
ブレードは柄のついたブラシに中性洗剤をつけて洗い十分に真水ですすぎ、よく乾かします。

⚠ 注意

- ブレードには鋭い刃がついているため、取り扱いには十分注意する。

ブレード、ウィスクは調理後の材料をつけたままにしておくと、腐食やサビの原因になります。調理後はその都度取り外してよく洗い、十分に乾燥させてください。

- シャフトは水に浸さないでください。
- シャフトの接続部に水が入らないようにしてください。

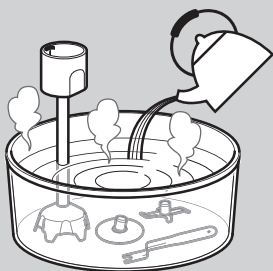


👉 アドバイス

- シャフトの樹脂部以外は「熱湯消毒」ができます。

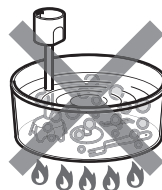
熱湯消毒のしかた

熱湯をよく洗った容器に入れ、使用する部品を2～3分つけ置きする



⚠ 注意

- やけどに注意
- 鍋などに入れての煮沸消毒はしない。
- 電子レンジに入れての加熱はしない。
- 沸騰したての鍋に入れない。
鍋の熱で変形します。



保証とアフターサービス

1. 保証書について

お買上げ日、販売店などの記入を必ず確かめ、お買上げの販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

2. 保証期間：お買上げ日より1年間です。

お買い求めになってから1年間は保証書記載の内容に基づき無料修理いたします。
保証書に記載のない場合は、レシートなどご購入期日を証明するものをご提示ください。

3. 修理をご依頼されるとき

*保証期間中は、商品と保証書を販売店にご持参ください。
*保証期間が過ぎているときは、販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の保有期間

この商品の補修用性能部品の最低保有年数期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を持続するために必要部品です。

5. その他、ご不明な点がある場合のお問い合わせ

ご転居やご贈答品などで販売店のサービスが受けられない場合や、ご不明な点がある場合は、
下記のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口

株式会社三栄コーポレーション サービスセンター

フリーダイヤル



0120-779-702

受付時間 月～金 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始などの長期連休をのぞく)

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

株式会社三栄コーポレーションは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

*ビタントニオ / ホームページ
Q & A もご参照ください。

www.vitantonio.jp

無料修理規定／仕様

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、当社が無料修理させていただきます。

2. 無料修理をご依頼になる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

3. ご転居の場合には事前にお買上げの販売店、又は当社サービスセンターへご相談ください。

4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社サービスセンターへご相談ください。

5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や分解・改造等による故障及び損傷。

(ロ) お買上げ後の落下等による故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。

(ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用・店舗等での使用、事務所・研究室等での使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。

(ホ) 本書の提示がない場合。

(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店印の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合。

(ト) 取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷。

(チ) 消耗部品は無料修理の適用除外となります。

6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

7. 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

修理メモ

※ お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前、ご住所、電話番号）は保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、及び条件により無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社サービスセンターにお問い合わせください。なお、この保証書によって、保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.
- ## 仕 様
- 品番 VHB-30
品名 ビタントニオ ハンドブレンダー
- | | |
|--------|--|
| 電源 | AC100V 50Hz/60Hz |
| 消費電力 | 150W |
| 定格時間 | 1 分 |
| 質量 | 約 650 g（チョッパー組立時）
約 520 g（ブレンダー組立時） |
| 定格容量 | 500 m l（カップ） |
| 外形寸法 | 約 120 mm（幅） x 120mm（奥行） x 310mm（高さ）（チョッパー組立時）
約 60 mm（幅） x 60mm（奥行） x 360mm（高さ）（ブレンダー組立時） |
| コードの長さ | 約 1.7m（有効長） |
| 原産国 | 中国 |
- 18

輸入発売元／株式会社三栄コーポレーション
〒111-8682 東京都台東区寿4丁目1番2号

愛情点検



長年ご使用のビタントニオ ハンドブレンダーの点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源プラグをコンセントに差し込んでも動かない。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

使用中止

電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。

ビタントニオの製品情報はホームページからご覧いただけます。

www.vitantonio.jp

BA-VHB30-02-2508-WE